

# わくわく！



令和6年10月8日  
中野区立緑野小学校  
校長 太巻 美青  
緑野小HP



## プラネタリウムがやってきた

10月3日(木)、体育館に巨大なドームが現れました。これは移動プラネタリウムです。4年生は理科で星の学習をしていますので、プラネタリウムがやってきてくれました。まずはプラネタリウムについて説明を受け、いよいよドームの中に入る子どもたちの表情は、わくわくドキドキし、目が輝いていました。ドームの中ではこの日の緑野小学校上空の写真が写し出されました。そして太陽や月、星の動きを学んだ後、天空の動きを観察しました。BGMとともにたくさんの星が動いていく様子はとても美しく、素敵な時間となりました。



## 不審者訓練

10月23日(水)に予定されている避難訓練の内容は、不審者訓練です。例年不審者役は教職員が務めていましたが、今回は野方警察署の方々にご協力いただけることになりました。警察の方に不審者役をやっていただくと、非常に臨場感があります。そして、有事の際の教職員の動きを見ていただき、改善点等助言していただくことができます。3日(木)は不審者訓練の事前研修として、野方警察署の方々がお越しください、教職員向け研修を行ってくださいました。さすまたの使い方、不審者と対峙する際の姿勢、不審者確保の留意点等教えていただき、情報連絡の方法について助言をいただきました。警察の方が刃物を持って来校した人物役となりシミュレーションを行いました。このままでは先生たちが刺されてしまうのではないかと感じられ、不審者への対峙の仕方について、改めて考えさせられました。本番は緊張感をもった避難訓練となりそうです。野方警察署の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



## ブラスバンドデビュー

9月29日(日)に今年度のブラスバンドが、丸山塚まつりでデビューしました。また、10月5日(土)には、緑野中学校のブラスバンドの部活に参加し、合同練習を行いました。小中学生が仲良くなるアイスブレイクの後、基礎練習を行い、演奏の練習を行いました。この後予定されている野方地区まつりや緑野まつりでは、緑野小・緑野中の合同演奏を予定しています。小中連携のブラスバンドの活躍に、応援をよろしくお願いいたします。活動の際お手伝いくださっている保護者の皆様、ありがとうございます。



## ハイブリット

今、学校教育の中では、「ハイブリット」という言葉が一つのキーワードになっています。感染症の影響により加速したGIGAスクール構想で配備された一人一台タブレット端末は、当たり前の学習道具となりました。今大切なのは、適切に活用することと、より有効に活用することです。



さて、タブレット端末の他にもデジタル教科書、電子黒板、器が配備され、校内のシステムの環境も整えられました。こうしたICT機器を積極的に授業の中で活用していくことで、子どもたち一人一人に応じた学び方や、より理解が深まる学習活動を展開していくことが期待されています。一方で、これまで活用していたノートや黒板等、アナログな教材は不要かと言うと、そうではありません。デジタルもアナログもそれぞれメリット・デメリットがあり、両方をうまく使っていくことが求められます。それが「ハイブリット」と言われているところです。写真は10月2日(水)の5年3組の算数の様子です。高橋先生と子どもたちは、約数と公約数について学習しています。縦12cm、横18センチメートルの長方形の中に、合同な正方形の紙を隙間なく敷き詰めることができるのは、正方形の1辺の長さが何cmの時かを考えます。これを見出しには、12と18の公約数を見つける必要があります。子どもたちは具体的な作業を通して考えを深めていきます。ここではデジタル教科書を活用し、様々な辺の長さの正方形を敷き詰める活動を行いました。デジタルならではの利便性が生きる授業でした。

## 先生はしゃべりません

社会科の学習では、子どもたちが探求する課題意識をもち、それを調べる計画を立てて調べ学習を進めていき、ここから時間軸と空間軸の中で人間の営みのつながりについて考えていきます。写真は4年2組の岡本先生が、「この時間、自分はほとんどしゃべらない。」と宣言して臨んだ研究授業です。中野区の教育マイスターという研修を受けており、講師である白梅学園大学教授 森 清隆先生が授業観察をしてくださっています。子どもたちはそれぞれ自分のペースで調べ、見出された共通点をキーワードでまとめ、協働学習ソフトで友達と共有していきます。先生はこの時間極力しゃべりませんが、子どもたちが主体的に探究を進めることができるよう、事前に何時間もかけて準備をしています。子どもたちはどんどん調べてキーワードをまとめていきました。



## 水で遊ぼう

9月25日(水)は人権教育の研究授業がありました。1年3組の生活科「水で遊ぼう」です。様々な道具を活用して水で遊びます。講師は国士舘大学教授 喜名 朝博先生です。喜名先生は中野区教育委員会の指導室長先生でもいらした方です。水で遊ぶ時、「濡りたい。」という子どもと「濡れたくない。」という子どもがおり、感じ方は人それぞれです。このような人による考え方の違いに配慮しながら活動していくところに、人権尊重の意識が働きます。

